

テクニカル詳細表示

テクニカル詳細表示の設定は、【チャートデザイン設定】より変更することができます。



【チャートデザイン設定】画面を開く方法は3種類あります。

1 チャート画面左側【チャートデザイン設定】アイコンをクリックして表示する方法

2 チャート上で右クリックしてメニューリストを表示する方法

チャート画面左側のツールバーに「チャートデザイン設定」のアイコン（歯車と鉛筆の組み合わせ）があります。このアイコンをクリックすると、チャート画面のメニューリストが開きます。

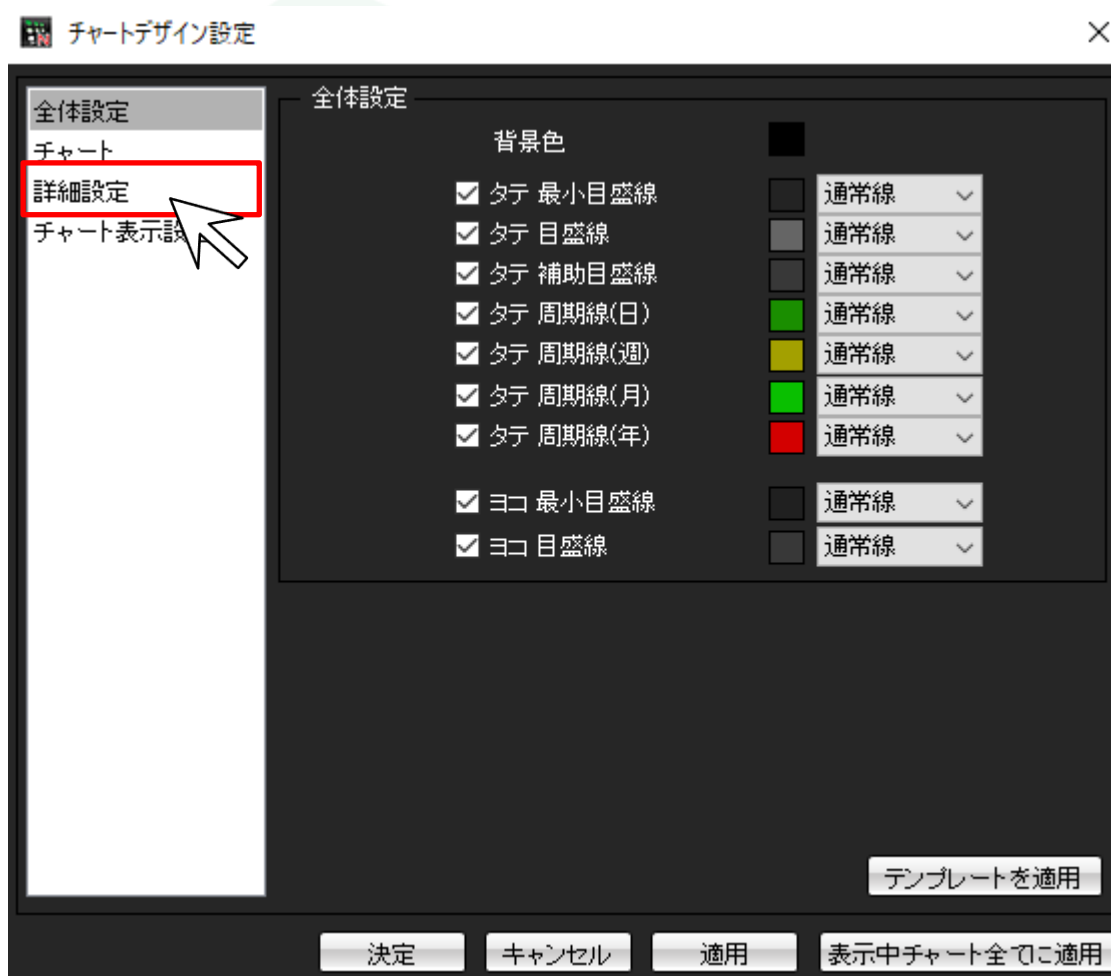
また、チャート画面の任意の位置で右クリックすると、同じメニューリストが表示されます。

- クイック注文
- 買注文
- 売注文
- 154.099 で買う
- 154.099 で売る
- 154.099 にアラート
- 154.099 (BID)にアラート登録
- 154.099 (ASK)にアラート登録
- アラート削除
- 表示中通貨ペアのアラート全削除
- コメントを入力
- 注文 & 動作設定
- クロスライン
- トレンドラインモード
- テクニカル設定
- チャートデザイン設定
- 値軸スケール設定
- 各種表示設定 ON/OFF 設定
- コメント・アラート一覧
- トレンドライン設定
- トレンドラインツール設定
- クロスライン同期モード
- テンプレートを適用
- テンプレートとして保存
- テンプレートをエクスポート
- テンプレートをインポート
- チャートを複製
- チャートを印刷
- CSVに出力

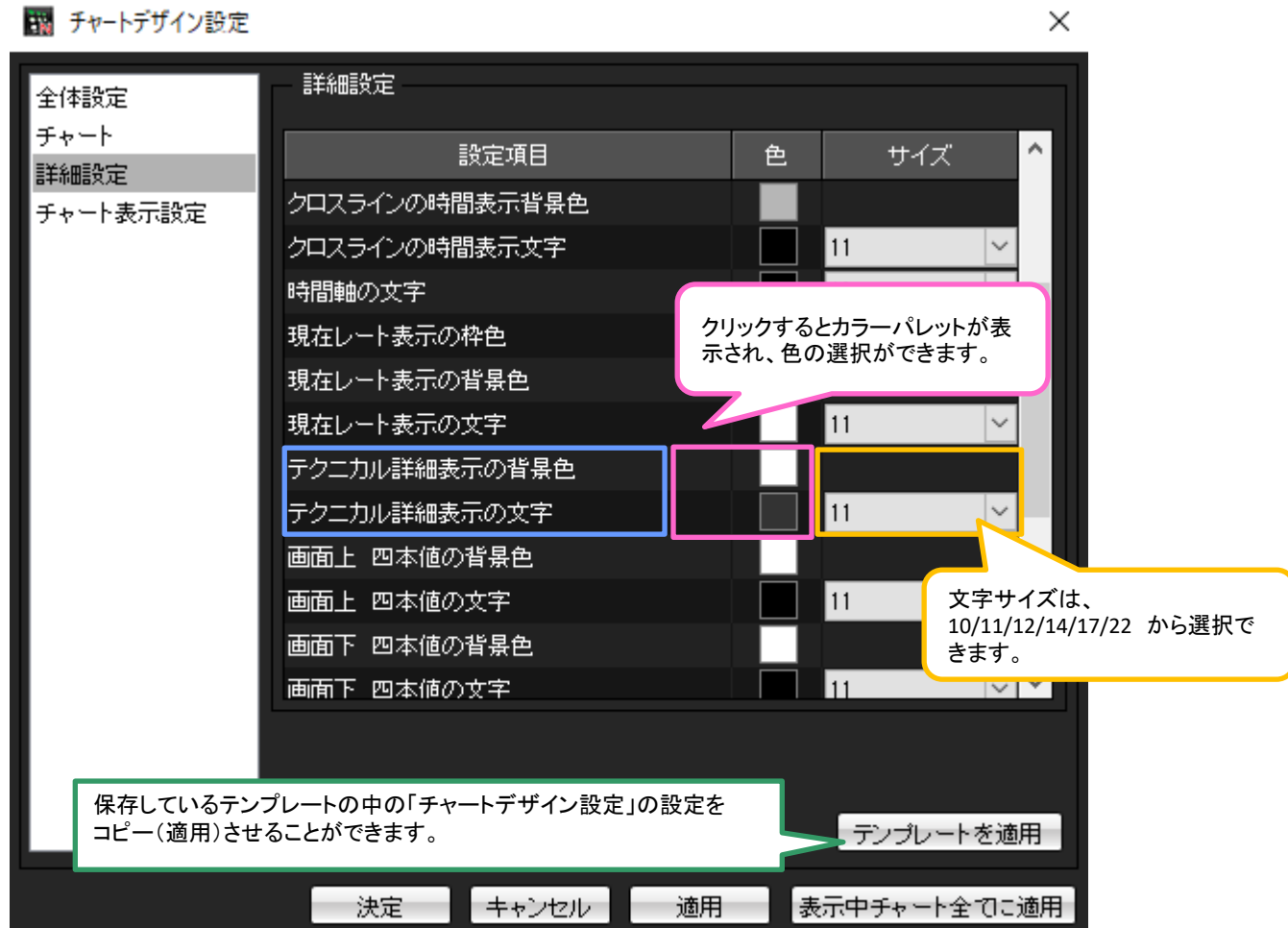
3 チャート画面右上 ボタンをクリックし、メニューリストを表示する方法

チャート画面の右上隅には「チャートデザイン設定」ボタンがあります。このボタンをクリックすると、メニューリストが表示されます。

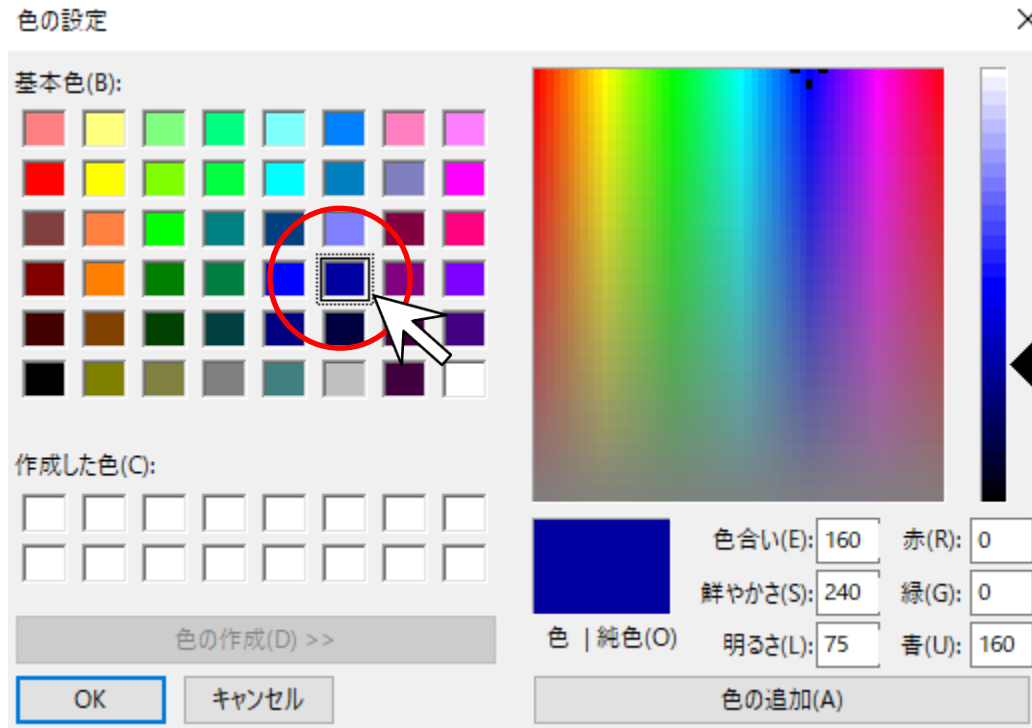
①【チャートデザイン設定】画面が表示されました。【詳細設定】をクリックします。



②画面右側が【詳細設定】の設定項目に切り替わりました。



③ここでは、テクニカル詳細表示の背景色を【紺】、文字色を【白色】、文字サイズを17に変更します。
基本色(B)にある紺色のパレットをクリックします。



MATRIX TRADER

【カラーパレット】の詳細

既定のカラーパレットです。

細かな色の設定ができます。

◀ を上下にスライドさせることで、色調の設定ができます。

色の設定

基本色(B):

作成した色(C):

色 | 純色(Q)

色合い(E): 40 赤(R): 255
鮮やかさ(S): 240 緑(G): 255
明るさ(L): 120 青(U): 0

色の追加(A)

OK キャンセル

【色の追加(A)】を押し、追加作成した色が表示されます。

選択(クリック)した色が表示されます。

画面右側で新しく色を作成した場合は、【色の追加(A)】をクリックし、作成した色(C)パレットに追加して使用してください。

④クリックした色が選択されているか、プレビュー画面で確認後、画面下部にある【OK】をクリックします。



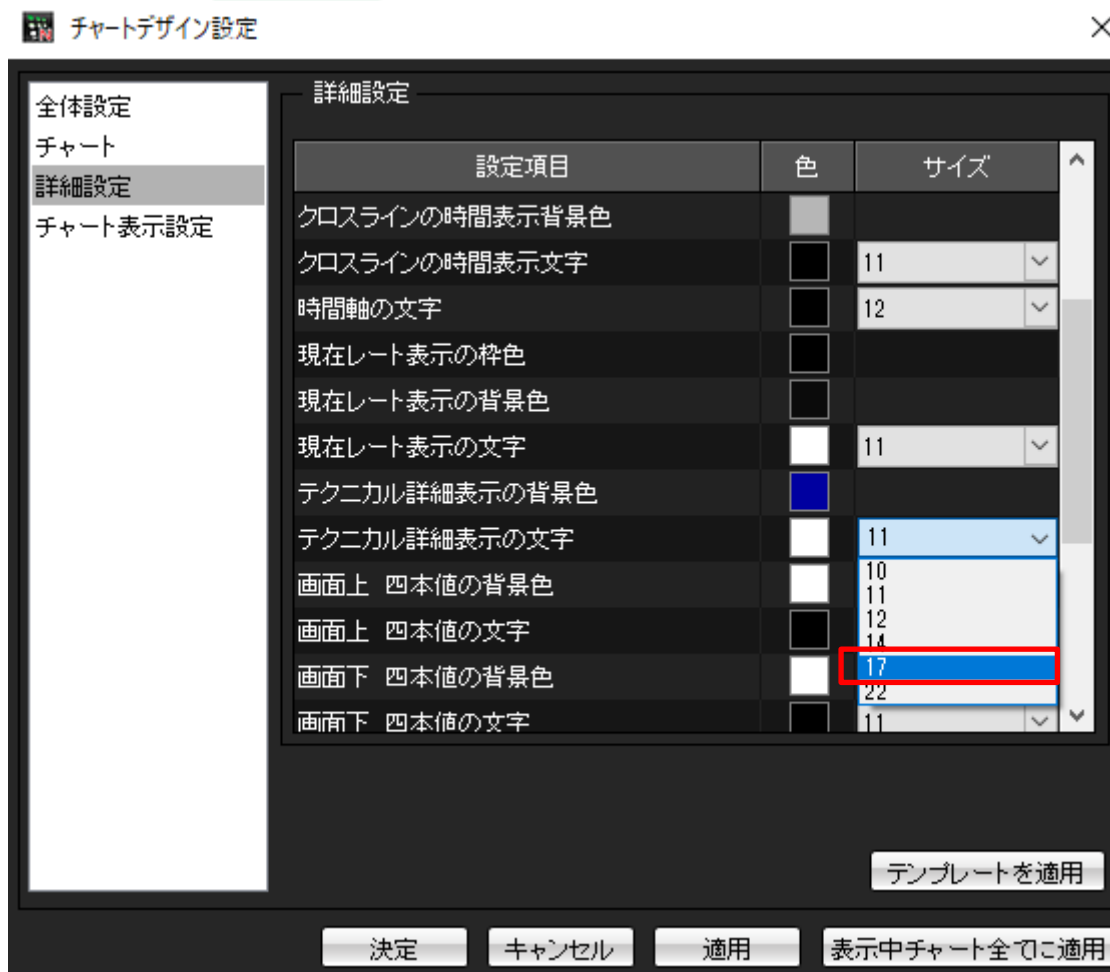
⑤テクニカル詳細表示の背景色のカラーが紺色に変更されました。



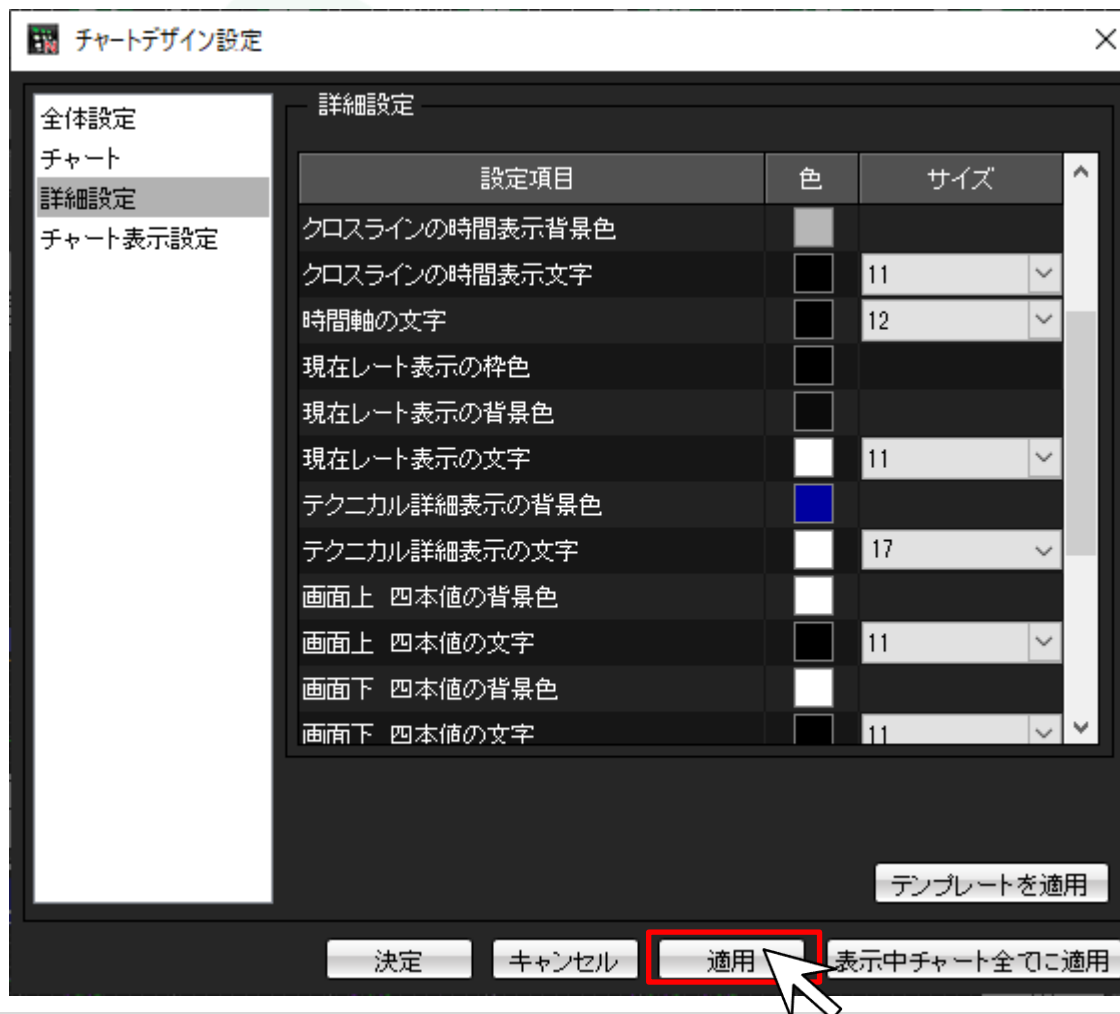
⑥文字色も同様に変更したら、文字サイズをクリックします。



⑦文字サイズを「17」を選択します。



⑧全て設定し終わったら【適用】をクリックします。



⑨色の変更がチャート上に反映されました。【決定】をクリックし、【チャートデザイン設定】画面を閉じます。

チャート : USD/JPY 5分足

USD/JPY 5分足 ローソク(BID)

2024/07/29 14:00 始値:153.410 高値:153.410

単純移動平均: 短期[5]153.410

09:00 10:00 11:00 12:00

54.340

153.000

ストキャスティクス: %K[9]19.000

始値:153.838 高値:154.340 安値:153.838

チャートデザイン設定

全体設定
チャート
詳細設定
チャート表示設定

詳細設定

設定項目	色	サイズ
クロスラインの時間表示背景色	■	
クロスラインの時間表示文字	■	11
時間軸の文字	■	12
現在レート表示の枠色	■	
現在レート表示の背景色	■	
現在レート表示の文字	■	11
テクニカル詳細表示の背景色	■	
テクニカル詳細表示の文字	■	17
画面上 四本値の背景色	■	
画面上 四本値の文字	■	11
画面下 四本値の背景色	■	
画面下 四本値の文字	■	11

テンプレートを適用

決定 キャンセル 適用 表示中チャート全てに適用

⑩設定できました。

